

塩分控えめでもおいしく食べられる
旨みたっぷりの一皿

鶏肉と大根の こっくり煮

「塩分控えめはおいしくない」と決めつけていませんか?
今回の大根・鶏肉の一皿はボリューム感もたっぷり、
控えめな味付けでも十二分に満足感を味わえます。



1人分

エネルギー
211 kcal塩
1.6 g

●材料(2人分)

鶏もも肉	160g
大根	200g (1/5本)
長ねぎ	1本
しょうが	少々
チンゲンサイ	1株

にんにく	1片
栗の甘露煮	4粒
砂糖	小さじ2
A だし汁	200cc
酒	大さじ1
しょうゆ	大さじ1

食物繊維が豊富、消化にもよい秋から冬の健康食材



「大根」

晩秋から冬場にかけて旬を迎える大根。大根の仲間は、古くは古代エジプトの記録にも登場するほどで、人類が古くから親しんできた野菜です。栄養面では、葉の部分は緑黄色野菜としてビタミンAやC、カルシウム、カロテンなどが多いに対し、根はビタミンCやP（ともに皮に豊富に含まれます）、消化分解酵素であるジアスターーゼやアミラーゼなどを含み、消化を促進して胃もたれ・胸焼け・二日酔いなどの解消の効果があります。またビタミンPは俗に毛細血管を強くし、脳卒中の予防に効果があるといわれます。

●作り方

- 鶏肉は食べやすい大きさに切る。大根は1cm厚さの半月切りに、長ねぎは白髪ねぎを少々作り、残りは4cm長さのぶつ切りにする。しょうがは薄切りにする。
- チンゲンサイは縦4等分に切り、塩（分量外）を入れた熱湯で芯のほうから茹でる。
- フッ素加工のフライパンを強火にかけ、鶏肉を皮のほうから焼き目をつけるようにこんがりと両面焼く（後で煮込むので中まで火を通さなくてよい）。
- 鶏肉をいったん取り出し、脂をキッチンペーパーで拭き取り、砂糖を入れて中火にかける。砂糖が溶けて茶色くなってきたら、A、鶏肉、大根、しょうが、にんにくを入れ10～15分煮込む。長ねぎ（ぶつ切り）、栗の甘露煮を加えてさらに5分程度煮る。
- チンゲンサイと④を皿に盛り付け、白髪ねぎを飾る。

もうひと皿  さつまいものさっぱりサラダ

手軽にできる季節のサラダ

●材料(2人分)

さつまいも	100g (中1/2本)
きゅうり	25g (1/4本)
塩	小さじ1/12
こしょう	少々
レーズン	大さじ1
プレーンヨーグルト	大さじ2
マヨネーズ	小さじ2

●作り方

- さつまいもは大きめのざく切り、きゅうりは半月の薄切りにする。
- さつまいもを茹で（または電子レンジで加熱）、中まで火が通ったら皮をむき、熱いうちに粗くつぶし、塩・こしょうで味を調える。
- ②の粗熱が取れたら残りの材料を加え、ざっくり混ぜる。

1人分

エネルギー
112 kcal塩
0.5 g